

第 27 回黒部市行政改革推進市民懇話会 質問、意見、指摘事項とその対応

(発言順不同)

番号	区分	発言の内容等	委員名	対応状況(会議での回答)	摘要(補足説明、今後の方針等)	
1	資料 4-1 現大綱の改訂方針	新たな行革大綱の理念は、オーソライズされたものか。	会長	新たな視点として、「持続可能」をオーソライズしていかなければならないと考えています。	行革大綱(改訂版)は、第 29 回懇話会(平成 27 年 1 月予定)での提案とする。	
2		「財政体質の実現」とあるが、財政に体質はふさわしくないと感じる。	会長	決定事項ではないので、次回以降に提案する「行革大綱(改訂版)」で、改めて検討していきたい。		
3	資料 6 基本方針 P15	基本理念について、「再編し」と「引き継ぐ」の目的語は何か。 何を再編するのかがはっきり表現した方が良い。	C 委員	目的語は「公共施設サービス」です。	資料 2 の P15 のとおり修正	
4	資料 6 基本方針 P15	「①更新財源の確保」について、具体的方策の内容からでは、「更新財源の確保に活用」とすべき。	会長			
5	資料 6 基本方針 P16	「②保有総量の段階的な縮減」について、同程度の施設数、又は床面積を削減するとまで言い切つてよいのか。	A 委員	いろいろなご意見をいただきたい。		
6		目指す最適の状態を、施設数や面積で推し測ることができない中で、こだわる必要がない。	A 委員	ご意見を踏まえ修正したい。		
7	資料 6 基本方針 P17	「⑤市民との課題共有」で公共施設現況報告書を公表とあるが、これを媒体に課題共有するなら、どういった方法で媒体にしているのか。 どうすれば見ることができるのか、市民の皆さんはわかっているのか。	C 委員	提供手段等について明記するようにします。		資料 2 の P16 のとおり修正
8	資料 6 基本方針 P18	市民アンケートで導き出した方向性が 5 つであり、実施方針も 5 つで良いのでは。 特に、「⑦組織・人員体制の構築」は必要ないのでは。	会長	ご意見のとおりだと考えます。		
9		「⑥施設情報の一元化」については、残しても良い。	C 委員			
10		⑤と⑥をうまく一緒にできれば良い。	会長			
11	資料 6 基本方針 P19~P26	もっとわかりやすくしないと理解できない。	B 委員	無い方がすっきりして良いとも考えています。	資料 2 の P17~P19 のとおり修正 より具体的にイメージできるよう資料 3 を配布	
12		わかりやすく、「利用状況」「コスト状況」「老朽度」で数値的に見る。さらに「用途別・利用圏域別」で見る。 それをわかりやすくして欲しい。	B 委員			
13		「Ⅳ 再編に向けた評価と検討の進め方」は設けるべきだが、もう少し簡単にできれば良い。	C 委員			
14	資料 6 基本方針 P19~21	「用途別区分による方針」は、まとめることで簡易にできる。	C 委員			
15	資料 6 基本方針 P22	旧市町において必要があって作った施設が再編対象になり得るのか。 利用圏域別での施設がイメージできないので、具体的な事例を示して欲しい。	C 委員	実際に施設を落とし込めばわかりやすくなるかもしれませんが。一方で、基本方針では、個々の施設名を一切出さないで、参考資料として作成します。		
16		代替施設(廃止等の結果、受け皿となる施設)の可能性なくして、「老朽化が進み、耐震性のない施設については、廃止を検討する」と言い切れないのでは。	C 委員	ご意見のとおりだと考えます。		
17		上位、下位は適切な表現ではない。	C 委員			